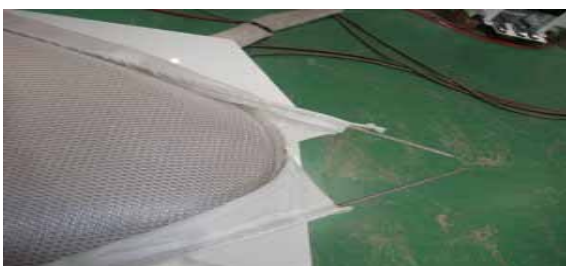


上コテマット交換手順書



注意

カバー交換を行う際は、必ず電源を切り、スチームを止めてコテ面が十分に冷めてから作業を行ってください。冷めずに作業を行いますと、火傷をする恐れがあります。



写真はR用で作成しています。L用はコテが逆向きになります。

上コテマット取り外し手順

カバー張りスプリングを全て外します。

カバーの紐を外して、SUS棒を抜いて下さい。

コテからカバーを外します。

新しい上コテマットの取付手順

新しいカバーを下コテの上に置いて下さい。

紐の先端のフックを外します。

紐を配管の上から通してフックを紐に掛けて下さい。

(注意点)

紐を下に通すとカバーのたるみや、仕上がりに影響します。

SUS棒をカバーの中に通して下さい。

(注意点)

SUS棒は左右均等に振り分けて入れて下さい。

カバーを取付て紐を縛ります。

(注意点)

縛りながらカバーが前後左右均等になるようにセットして下さい。

カバーのたるみや生地の上れがないか確認して下さい。

(注意点)

たるみや上れがある時は、 からやり直して下さい。

最後に で外したカバー張りスプリングを元の位置に取り付けて下さい。

管理番号	SP-DP-UPM-J-1	適応機種	発行者	三幸社
日付	2012年7月	ドライプレス機	裁断	SANKOSHA
REV	1			

下コテマット交換手順書



注意

カバー交換を行う際は、必ず電源を切り、スチームを止めてコテ面が十分に冷めてから作業を行ってください。冷めずに作業を行いますと、火傷をする恐れがあります。



写真はR用で作成しています。L用はコテが逆向きになります。

下コテマットの取り外し手順

下に付いているカバー張りスプリングを全て外します。

カバーの紐を外して、SUS棒を抜いて下さい。

コテからカバーを外します。

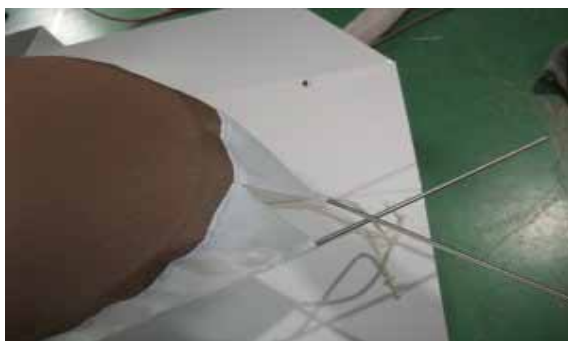


下コテマットの取付手順

新しいカバーをコテに乗せて下さい。

(注意点)

前後左右均等になるように乗せる。



SUS棒をカバーの中に通して下さい。

(注意点)

SUS棒は左右均等に振り分けて入れて下さい。



紐を縛ります。

(注意点)

カバーにたるみやよれがないように取付て下さい。

たるみやよれがある時は紐を緩めて縛り直して下さい。



外したカバー張りスプリングを元の位置に取り付けて下さい。

管理番号

SP-DP-LPM-J-2

適応機種

発行者

三幸社

日付

2012年7月

REV

1

ドライプレス機

裁断

SANKOSHA

マット交換手順



注意

マットを交換する際には必ず電源を切り、スチームを止めて本機が完全に冷めてから作業を行ってください。
冷め切らないまま作業を行いますと、火傷をする恐れがあります。

上コテマットの交換方法

DP-130RJ-V3

- ① マット張りスプリングを外して、マットを取外してください。(図-1)

注意

マット張りスプリングが熱くなっていますので、コテやマット張りスプリングが十分に冷めてからマットの交換を行ってください。

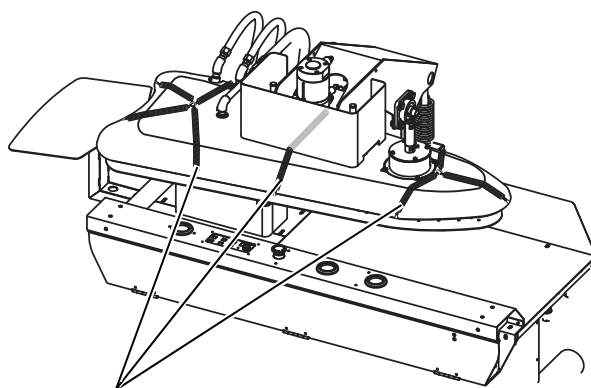


図-1

マット張りスプリング
3本(マット付属品)

- ② 新しいマットを上コテに被せて、マット張りスプリングを図-1 のように取付けてください。
ハードパットとマット張りスプリングの取付けは、図-2 を参考に取付けてください。

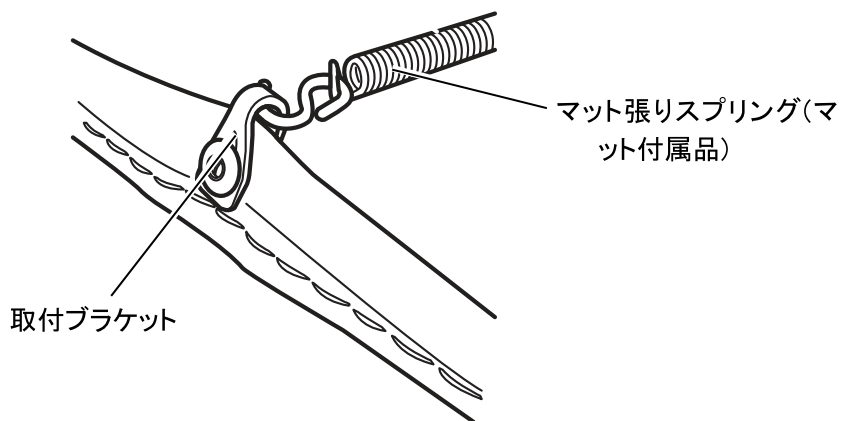


図-2

DP-230LJ-V3

- ① マット張りスプリングを取外して、ひもを弛めてマットを取外してください。(図-1)

注意

マット張りスプリングが熱くなっていますので、コテやマット張りスプリングが十分に冷めてからマットの交換を行ってください。

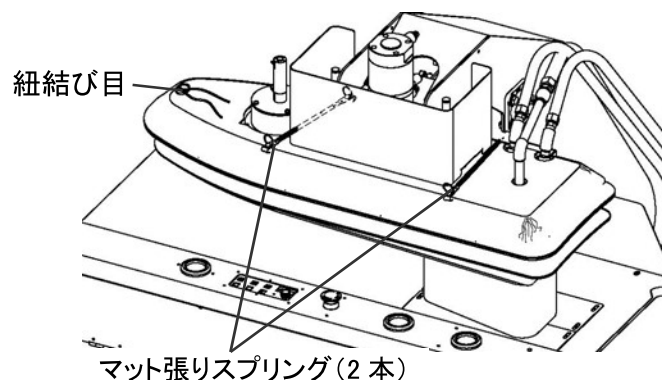


図-1

- ③ 外したマットからステンレス棒を 2 本抜き取り、新しいマットに差し込んでください。(図 2)

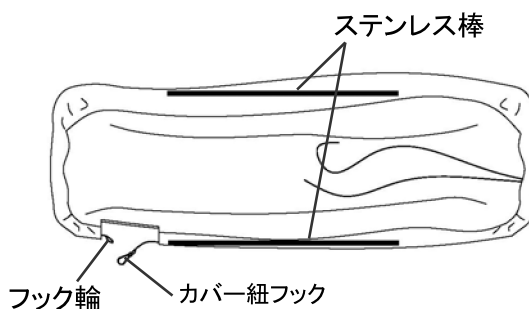


図-2

- ④ 新しいマットを上コテに被せて、マットが落ちない程度ひもを引いた後、図-2 の位置にあるカバー紐フックを図-3 のように配管の上を通してフック輪に引っかけてください。次にマットが上コテに対して、前後・左右が均等に被っていることを確認した後、再度ひもを強く引いて結んでください。

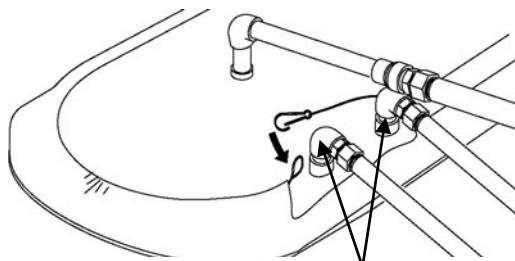


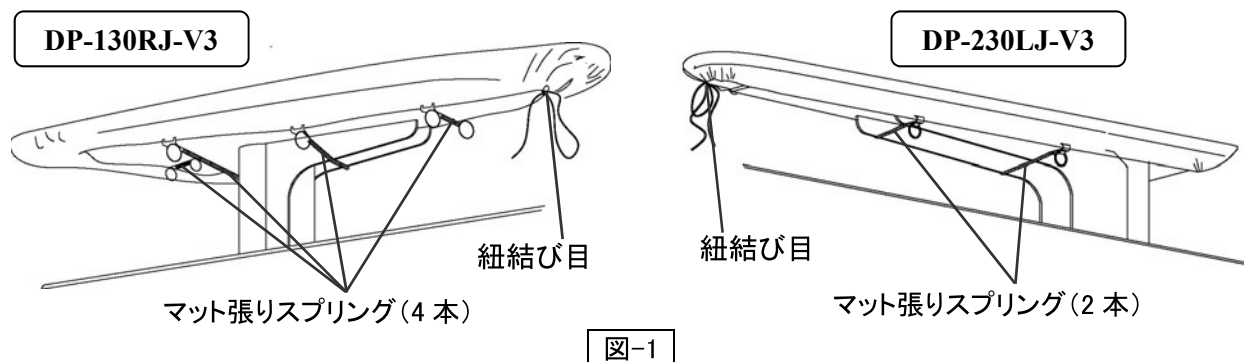
図-3

- ⑤ マット張りスプリングをステンレス棒に引掛けて取り付けした後、コテ面にしわや極端なたるみが無いか確認をしてください。(マット張りスプリングの引掛け位置は図-1 を参照してください。)

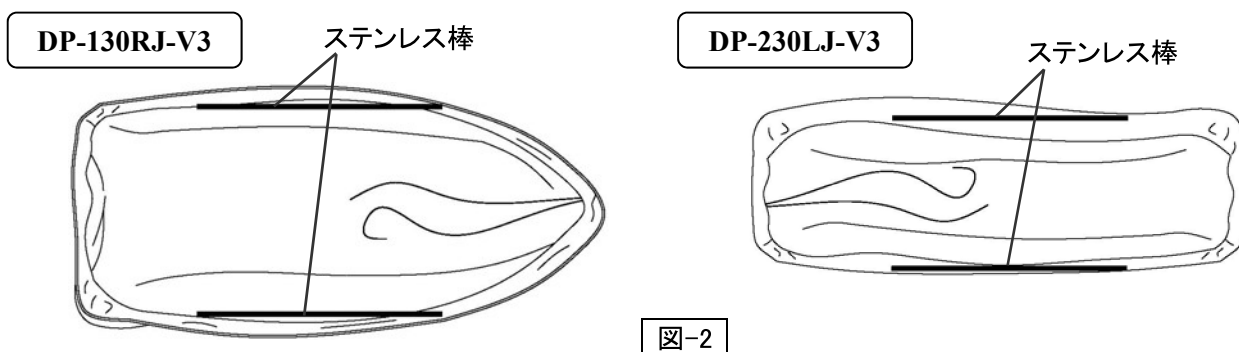
下コテマットの交換方法

- ① マット張リスプリングを取外して、ひもを弛めてカバーを取外してください。(図-1)

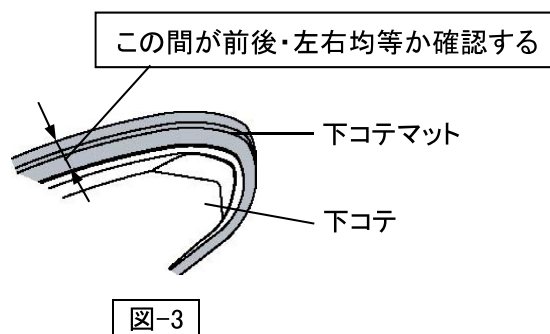
注意 マット張リスプリングが熱くなっていますので、コテやマット張リスプリングが十分に冷めてからマットの交換を行ってください。



- ② 外したマットからステンレス棒を2本抜き取り、新しいマットに差し込んでください。(図-2)



- ③ 下から覗いて、下コテに対して下コテマットが前後・左右均等に成っていることを確認した後に、ひもを強く引いて結んでください。(図-3)



- ④ マット張リスプリングをステンレス棒に引掛けて取り付けした後、コテ面にしわや極端なたるみが無い確認をしてください。(マット張リスプリングの引掛け位置は、図-1を参照してください。)

吸い込み防止ネット交換方法

バキュームモーターの底面部から衣類等の吸い込み防止の為のネットです。

※ネットを取付けの際は安全の為必ず電源を切ってから作業を行ってください。

DP130RJ-V3 は機械背面側からの取付です。

DP230LJ-V3 は機械正面側からの取付です。

吸い込み防止ネット

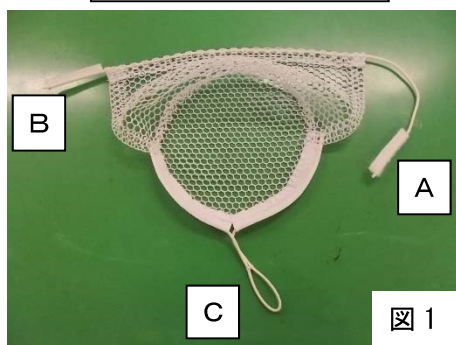


図 1

モーター下部へのネット取付イメージ

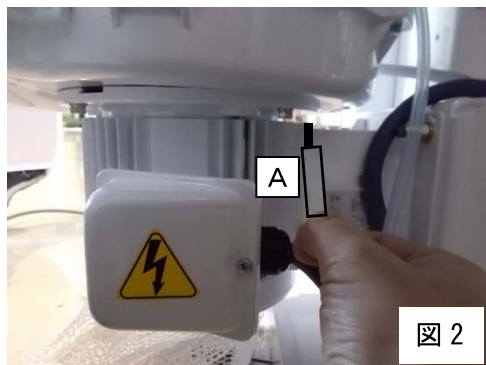


図 2

機械背面側に回り (DP230LJ-V3 は機械正面側より)
図 1 の A のマジックテープ部分を機械本体とモーターの間に通して図 2 の位置にもってきます。

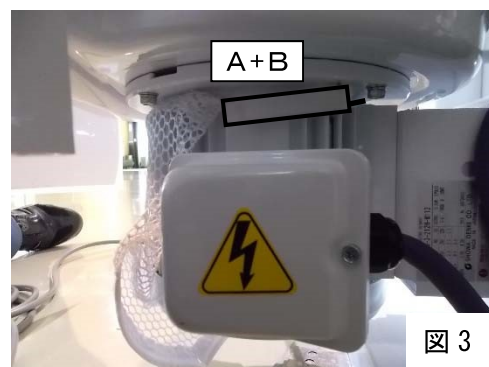


図 3

図 1 の B のマジックテープ部分と A のマジックテープ部分を図 3 の位置で一旦仮止めします。

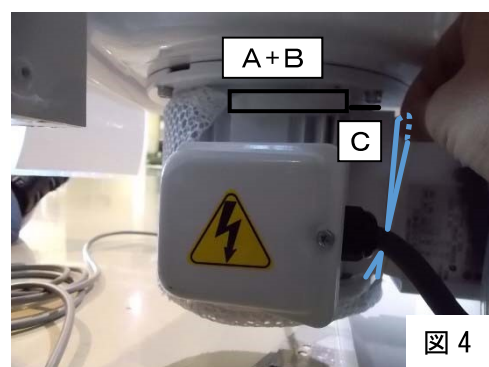


図 4

図 4 のように図 1 の C の紐を持ち上げます。

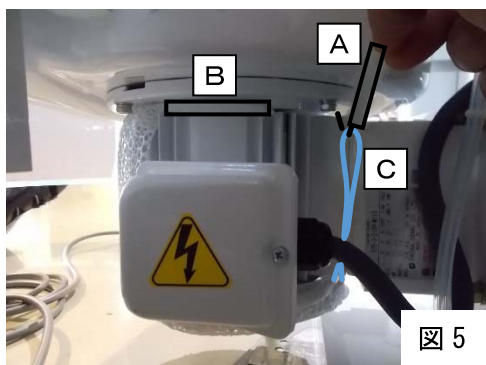


図5のように図3で仮止めしたマジックテープを一旦外してCの紐の先端の輪の部分にAを通します。

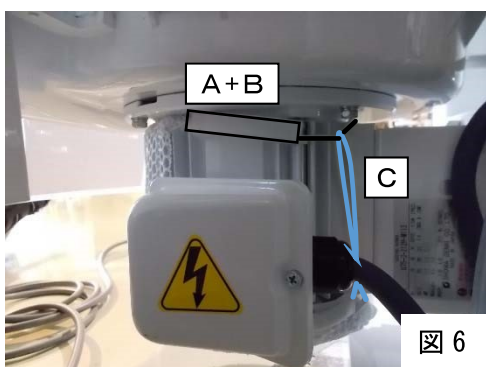


図6のように図5でCの輪の部分に通したAとBのマジックテープをしっかり止めます。



図7のように機械正面側から見て（DP230LJ-V3 は背面側から見て）モーターの下部全体がしっかり覆われているか確認をしてください。